

「サイエンスカフェ in 静岡」第111話（2016年12月22日）

テーマ：「カエルの生きる力」

講師：岡田 令子（理学部生物科学科）

■ ご記帳者数 （記帳分のみ）

66名（男性：40名 女性：26名）

■ 初めてのご来店者数 7名 複数回の来店者数 59名

■ 職業別ご記帳者数

会社員：7	公務員：3	教員：11	自営業：5
主婦：10	小学生：0	中学生：1	高校生：0
大学生：5	その他：22	不明：2	

■ 年齢別ご記帳者数

19歳以下：2	20代：5	30代：6	40代：2
50代：13	60代：27	70代：9	80代：1
不明：1			

■ 住所別ご記帳者数

葵区：19	駿河区：21	清水区：15	掛川市：1
浜松市：1	富士宮市：3	伊豆の国市：1	島田市：1
磐田市：1	三島市：1	長泉町：1	不明：1

■ アンケート回収数 36名

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

継続参加による周知：22

カフェからの電子メール：0

カフェのブログ：2

カフェのツイッター：0

その他（知人、夫、チラシ、学校、江崎新聞タンタン）：7

静大のWebサイト：2

eしずおかのイベント情報：0

ポスター：6

■ ご意見・ご感想（19歳以下）

- カエルのことについてたくさん知りたいなと思ってきたのですが、とても難しかったです。しかし、カエルが地球上で広範囲に分布していることに驚いたり、カエルって凍結できるんだと思いびっくりしました。

■ ご意見・ご感想（20代）

- 楽しいお話ありがとうございました。生化学的なお話だったので少々難しい部分もありましたが、最後はすっきり解決しました。今回初めて企画に参加しました。また参加します。

■ ご意見・ご感想（30代）

- ヤマアカガエルなどより寒い場所にすむカエルの方がより強い凍結耐性を持つかどうか気になりました。とてもおもしろかったです。ありがとうございました。
- カエルはいろいろいるなと思いました。ホルモンの話に興味をもちました。

■ ご意見・ご感想（40代）

- あまりにも専門的で、わからなかった。皆が熱心に聞いているのが不思議でした。どれだけの人が理解したのか？サイエンスカフェの意図は？
- よかったです。
- ウシガエルの変態期間にビックリしました。内臓が凍結しないことにも驚いた。
- 私にとってはすこしむずかしいので、でもおもしろいとおもいます。またこんどきます。よろしくおねがいします。

■ ご意見・ご感想（50代）

- カエルの生態についておもしろく聞かせていただきました。今後の研究にも期待し、また、このような場で説明していただきたいと思います。
- 興味深い話でした。質問にも的確に答えていました。
- おもしろいと思いましたが、高校生には難しいですね。現在進行中の研究が少し知れるのは興味深いです。
- 変態で内臓がどのようにかわるのか？という疑問すら今まで考えたこともなかった。大変興味深かった。甲状腺ホルモン、副腎皮質ホルモンという、哺乳類では変態とあまり関係ない働きをしているホルモンが変態ホルモンという

ことがとても興味深い。

- 私はカエルが大好きです。カエルはイヤだという人（女性）も多いですが、すっごく可愛いです。今日のお話を聞いて、したたかに生きているカエルの仲間たちがより好きになりました。クリスマスの連休前の日で人が少なく残念でした。もっと多くの人聞いてほしい内容でした。
- 凍結 OK なのがとてもおどろきました。種によって CRF と TRH にあるように働きが違うというのは進化の過程でつながりがあったという成果が身近に感じられました。

■ ご意見・ご感想（60代）

- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- 基本的なことを知らなかったのでむずかしかった。
- 子供のころ、毎年おたまじゃくしを捕まえては、カエルになるまで観察しました。いつもカエルになって家の中をウロウロして外に逃すのがたいへんでした。後足が出て、前足が出てしっぽがなくなるまで、何回もみて不思議に思っていました。その謎が少しわかった気がします。まだまだわからないことが多いです。両生類は、考えてみると本当に不思議な生物だとあらためて感じました。ありがとうございました。
- 今迄、身近にいながらあまりくわしい事は知らないアマガエルやウシガエルの事が良くわかって、面白くて勉強になりました。
- 両生類はとても興味深くおもしろい。全く真似できない。神ってます。庭でトカゲが尾を落として逃げた時に、尾はしばらくの間、高さ 20cm 位をジャンピングしていて驚きました。何と優れた能力でしょう。
- 初めて参加させていただきました。基本的な内容かと思っておりましたら、高度な内容で驚きました。今後も参加させていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

■ ご意見・ご感想（70代）

- 本当に楽しかったです。カエルさん奥深いですね！すばらしいクリスマス・プレゼントのサイエンスカフェでした。好奇心のつながりでたくさんの方が集まってとてもよい会でした。ありがとうございます。
- 真面目な発表であった。
- 1980 年頃、鮪の凍結方法に大きな技術進歩がありました。当時漁船の船上で

凍結は -20°C でしたが、商品価値が低いものでした。それを $-40\sim 50^{\circ}\text{C}$ に一気に凍結する方法が開発され、鮪の凍結法に革命的变化が起こりました。当時は凍結法を手探りで苦労した日々が思い出されます。魚の細胞膜に大きな結晶を作られないという事が主眼でありました。カエルの細胞も以上のことから類似して想像されます。